



Niigata Award

「これからの世界と日本」 ～不確実な時代をどう生きるか～

2020年の世界は新型コロナウイルス問題で明け、現在もなお新型コロナウイルスの感染拡大による経済や社会の不安定が続く、不確実な時代が続いております。

一方、国際関係では中国とアメリカとの経済貿易の対立による緊張の拡大とアメリカ大統領選挙の結果確定もできない不透明な状態にあります。

今回のセミナーは長年、国際機関に勤務され、国連大使として御活躍されました赤阪清隆氏を講師にお迎えし、2020年の激動する世界情勢を総括し2021年の世界を展望し日本の役割や針路についてお話を頂きます。

■ 日 時：令和2年12月7日（月）14：00～15：00

■ 開催方式：YouTubeライブ配信（公開配信）

※ライブ配信以降、動画はアーカイブとして期間中何度でもご視聴いただけます。

■ 参加費：無料 ■ 定 員：なし（事前申込不要）

■ 視聴URL（YouTube）：<https://youtu.be/F2fABa51HMo>



【講 師】
赤阪 清隆 氏

公益財団法人フォーリン・プレスセンター 前理事長
公益財団法人食の新潟国際賞財団 評議員
第6回食の新潟国際賞 選考委員

1948年生まれ。京都大、英国ケンブリッジ大卒。
1971年 外務省入省、ガット（世界貿易機構WTOの前身）、世界保健機関（WHO）事務局に勤務
1997年 外務省国際協力部参事官として、地球温暖化防止のための京都議定書の交渉にあたる
2000年 国連日本政府代表部大使
2003年 経済協力開発機構（OECD）事務次長
2007年から2012年まで 国連広報担当事務次長
2012年8月から2020年10月末まで 公益財団法人フォーリン・プレスセンター理事長
近著：「国際機関で見た「世界のエリート」の正体」（中公新書ラクレ）、
「世界のエリートは人前で話す力をどう身につけるか」（河出書房新社）